

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和1年12月 日

協議会名:	周南市地域公共交通会議
評価対象事業名:	バリアフリー化設備等整備事業
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	高齢者や障害者の社会参加を促進するため、移動の手段を確保することは、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らすために重要な課題である。ドア・ツー・ドアの輸送を行うことができるタクシー事業は、この課題の解決を図るために大きな期待のかかる事業であり、病気や障害等の理由で通常の車両が利用できない方も、福祉タクシー車両を活用することにより、外出の機会が広がり、生活の豊かさを高めることができる。今後とも、福祉タクシー車両の増加に対する利用者や介護タクシー事業者からのニーズに対応していくため、国の補助制度などを積極的に活用し、地域内の福祉タクシー車両の導入を支援していく。



